

議会だより 吉野ヶ里

37号

平成27年
12月定例会



私たちが造ったお猿さんだよ(三田川児童館)



- 議長 年頭のあいさつ・議会報告会…………… 2
- 12月定例会 …………… 3
- 議案賛否状況 …………… 4
- 一般質問 …………… 5
- 全議員研修報告・編集後記…………… 14



議員が編集した
手づくりの議会だよりです

【編集・発行】

佐賀県吉野ヶ里町議会

佐賀県神埼郡吉野ヶ里町吉田321-2
TEL 0952-37-0338

【印刷】ビッグサム ティー&ビー【発行年月日】平成28年1月21日

議会会議録がインターネットで見られます。

吉野ヶ里町のホームページ <http://www.town.yoshinogari.saga.jp/>
にアクセスし「吉野ヶ里町議会」「吉野ヶ里町議会会議録」をクリックしてください。

改善・改革させ、より良い町づくりを推進



吉野ヶ里町議会議長

伊東 健吾

新年明けましておめでとうございます。
町民の皆さまには、輝かしい新春を健やかに迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。

今年は平成18年に合併し11年目となります。合併して良くなったこと、合併して問題があることなど、一日でも早く改善し、変革させ、より良い町づくりを推進しなければなりません。

また、当町においては、箱モノや広い道路だけではなく、何十年も手つかずの生活道路の整備、流れない排水路の改善など、毎日利用するものなどにもっと目を向け、「住み良い・住んでいて良かった」と思える町づくりを目指したいと思います。執行部・議会・町民の皆様が一体となる町づくりにより一層努力してまいります。

議会では、吉野ヶ里町にとって未来の宝である子育て支援・子どもたちのより良い教育・学校環境の整備などに一層力を入れ、住民福祉と住民の立場に立った行政サービススピードアップするよう努めてまいります。

五ヶ山ダム関連事業や国、県の事業などに議員も参画し、併せてわが町の地方創生の推進を図りたいと考えています。

町民の皆様にも、本年が飛躍の良い年となりますように心から祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

12月11日の吉野ヶ里町議会活動調査（議会改革）特別委員会で協議を行い、2回目の議会報告会の開催を決定。

2月9・10日 議会報告会 実施

内訳

議会改革の経過報告

9月議会の報告

12月議会の報告

その他

2会場において開催いたします。

○開催日

平成28年2月9日（火）

19時～20時30分

○会場

東脊振健康福祉センター
「きょうら館」

○開催日

平成28年2月10日（水）

19時～20時30分

○会場

吉野ヶ里町

「中央公民館」

町民の皆様のご出席を心よりお待ちしております。

尚、議会報告会終了後アンケート調査を行いますので、ご協力をお願いいたします。

平成27年 第4回 12月定例会

第4回定例会は、12月3日から11日までの9日間の会期で開催された。

今議会に提案された議案は、条例議案5件、承認議案4件、補正予算4件の13議案を審議し、1議案を否決した。また、9人の議員が一般質問を行った。

農業委員の選出を大幅に改正

条例改正

8地域より農業委員会が委嘱する。

○農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数条例

○農業委員会委員候補者選考委員会の設置条例

●農業委員会等に関する法律の改正に基づき、農業委員定数11人、推進委員定数8人と定め、任期を3年とする。

農業委員11人の内、大字の区域割り8人、識者、女性・青年等3人を、推薦、応募した者を町長の諮問に応じて、農業委員会委員候補者選考委員会が調査審議し答申する。

町長は、選考委員会の答申に基づき、議会の同意を得て任命する。

推進委員8人は、大字

農業委員会の報酬は、

会長 313200円

副会長 243600円

委員 208800円

推進委員174000円と定める。

○行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例

●特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の公布に伴い、同法に基づく個人番号の利用に必要事項を定めるための条例である。

○町税条例等の一部を改正する条例

●地方税法等の一部を改

承認・同意

町道認定否決

○町道路線の認定

●立野地区の開発道路及び里道の延長220・5m、幅員5.6～10・2mを新規路線とし、立野5号線として認定したい。



町道認定の条件は、
どうしているのか。



町道認定基準に基づきケースバイケースで行っている。



用地費・工事費等はどの程度となるのか。



用地費については、今年度当初予算に計上しており、買収交渉に入る。

工事については、28年度実施したい。

④ 説明の不備、用地費の当初予算計上（予算より認定が先）、町道認定の合理性等で紛糾し、賛成少数で否決となる。

永道橋改修工事

○田手川広域河川改修事業に伴う「永道橋」橋梁改築工事に関する基本協定及び平成27年度委託契約の締結

●永田ヶ里地区永道橋の改修工事を東部土木事務所と町の間で、委託協定を締結した。

事業費3億1419万3600円、負担割り県約65%、町約35%、工期平成27年度～29年度。事業内容は、橋長47・4m、幅員6.5mのコンク

リート橋となる。

補正予算

○一般会計補正予算（第4号）

○歳入歳出それぞれ9256万7千円を追加し、総額を76億6437万1千円とする。

歳入の主なものは、民生費国庫負担金1331万6千円、ふるさと応援寄附金2300万円、基金繰入金6086万5千円等である。

歳出の主なものは、三田川中部共乾改修補助金735万円、ふれあい交流館建設（松隈地区）地形測量、基本計画策定業務委託料820万円等である。



今年度より改修予定の永道橋

問 吉野ヶ里遺跡観光等、観光面では十分な集客実績を有す本町、外国人観光客によるインバウンド消費が注目を浴びる中、今後は福岡市、那珂川町を経由し、本町へも波及してくる。観光の受皿として平成28年度設立公言の観光協会。その設立準備状況は。

答 商工観光課長 県は、インバウンド施策と観光の専門家の意見を聞き準備を進めている。観光客のニーズを直接受け付ける場所を含めて協議を重ねている。

問 補助金に頼らない独立採算観光協会の運営を実現させてい

答 くには何をすべきか？

問 町長 単純に設立を焦せることなく観光町作りの視点から、DMO方式の導入を見据え町民生活の質の向上も図りたい。

答 観光協会運営について町内業者を育成し育てる考えは。

問 町長 道の駅等作りが出来れば、観光ガイド育成も必要。

答 五ヶ山ダム完成後、国道385号は更に需要が増すと考えるが、国道とダムを共有する那珂川町と観光面での広域連携を目指す考えは。

答 町長 那珂川町とは文化面や民間レベルでの交流は続けている、これまでの活動を体系化し、多方面からの地域連携を進めたい。

問 国道385号では松隈地区から福岡県境にかけて人身事故が多発している。速度規制等の見直しを含めた注意喚起はどうか？

答 町長 松隈地区と那珂川町の制限速度が違ふ点は調査したい。暴走族対策も含めて国道の安全対策は見直す。

問 松隈地区に建設予定の猪、たけのこ、しいたけ等の加工品を目的としたふれあいセ



国道385(みやこ)ロードは、古代の都「吉野ヶ里」へと続く

問 町長 那珂川町の中ノ島公園をイメージに、自然体験ができる人気の観光スポットを目指し都市との交流拠点にしたい。

【町長】 関係を深め連携の体系を目指す



森田 浩文 議員

五ヶ山ダム関連事業
那珂川町との観光連携は

答 農林課長 当面は町営管理で検討しているが、猟友会や加工グループに運営面を相談

問 狩猟会も後継者が不足しており、狩猟の魅力を伝え育成する対策は。

答 農林課長 新規免許取得者には半額の経費補助を行っている。狩猟ジビエ、加工体験、河川、自然を活かした観光拠点としての活用は。

町政へもの申す 次頁から一般質問に9人が激論

12月 定例会
案件賛否状況

	12月定例会													
	平成27年度吉野ヶ里町一般会計補正予算(第5号)	平成27年度吉野ヶ里町下水道特別会計補正予算(第3号)	平成27年度吉野ヶ里町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	平成27年度吉野ヶ里町一般会計補正予算(第4号)	新町建設計画の変更について	吉野ヶ里町地域防災計画の修正について	吉野ヶ里町道路路線の認定について	農業委員会の委員の構成について	吉野ヶ里町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数条例	吉野ヶ里町証明等手数料条例の一部を改正する条例	吉野ヶ里町税条例等の一部を改正する条例	吉野ヶ里町証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例	吉野ヶ里町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例	
結 果	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決
表 決 数	11 〇	11 〇	11 〇	11 〇	11 〇	11 〇	4 7	11 〇	11 〇	11 〇	11 〇	11 〇	11 〇	11 〇
森 田 浩 文	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
古 川 清 春	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
馬 場 茂	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
古 川 輝 英	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
古 川 勲	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
伊 東 和 孝	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
筒 井 佐 千 生	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
城 島 敏 行	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
立 石 良 雄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
中 島 正 晴	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
多 良 光 英	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
伊 東 健 吾	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※議席番号順

○=賛成

●=反対

欠=欠席

—=議長は議決に加わらない



馬場茂 議員

想定外に対する 避難訓練の実施は

【町長】安心安全の防災関係には正面から向き合って対策を考えていく

問 台風とか大雨は予測もできるが、地震などによる想定外に對して、町内全域での避難訓練の実施は。

答 総務課長 今年5月17日に県の防災訓練で、西石動地区の皆さんに参加してもらい、東脊振小学校体育館で避難訓練を実施した。その中でアンケート調査を行い、訓練への参加については各家庭での取り組みと共に、多くの方が必要性を感じておられ、有事の際におちついた行動ができるためにも、必要なものと理解している。

問 理解はしている。やるのか、やらないのか。計画をする

のか。

答 総務課長 消防団の各種訓練や、役場職員の緊急召集訓練など行ってきたが、それについても十分検討していきたいと思っている。

問 以前質問した時も検討するで終わっている。本当に起きたらどのルートでどう避難



県の防災訓練(東脊振小体育館)

するの、一度全体で取り組んでおけば、安全に動けるのではないのか。
答 町長 防災計画に計画が改正されて、それに準じて市町でも改正の作業中で、住民の皆さんに具体的に知らせるところまで至っていない。専門的な知識も必要なので、防災士などの指導を受けながら、正面から向き合っていく。

町内道路の安全 対策について

問 交通事故発生率全国ワーストワンのため、国道の整備は勿論だが、町内の道路も舗装面の窪みがあったり外側線が消えている所が目につく。整備の進捗状況は。

答 建設課長 舗装面の窪みについては地区からの報告やパトロールで確認できた箇所は早急に緊急的補修を行っているが、現在一括工事として発注する舗装面の窪み等の調査を行っており、集計設計後に外



外側線の無い道路

側線も含めて補修していく。
答 農林課長 農道の外側線が消えている箇所が多く、今後調査をして対応していく。

問 農道の交通量が増えてきているが、その交差点に停止ラインも優先ライン等もない。どう整備していくのか。

答 農林課長 現在、交差点には停止ライン等を引いていないが、地区からの情報等を収集しながら、今後危険箇所を確認し、公安委員会とも協議をして対応していく。



筒井佐千生 議員

ふるさと応援寄付金 返礼見直しの現状は

【企画課長】「ふるさとチョイス」活用により
多大なる寄付額となっている

問 「ふるさと納税制度」がスタートし、8年、平成20年から平成26年までに、4事業6メニューと町長おまかせに、合計511万5千円寄付金を頂いているが、メニュー別の寄付額、件数とその利用状況は。

答 企画課長 表の通りとなっている。また、利用状況は支出の通りである。

問 どのような方面から寄付が来ているのか。

答 企画課長 佐賀県内で半数を占めており、町内43%、町外11%、関東甲信越で30%、東海5%が主となっている。

用途	期間	平成20年～平成26年度		
		寄附額	件数	支出
① 田手川にホタルや魚を呼び戻すふるさと川づくり		57万5千円	33件	0円
② さざんか自生地現地周辺の整備		12万5千円	14件	0円
③ 小中学校の図書室にふるさと文庫の設置		99万5千円	27件	50万円
④ 老人世帯への声かけ支援		18万5千円	19件	10万5千円
⑤ 吉野ヶ里歴史公園へ続くロマンの道づくり		11万円	17件	10万円
⑥ 日本最所の茶樹栽培地である霊仙寺一帯の保存活用		19万5千円	19件	80万円
⑦ 用途を指定しない		2935千円	34件	1,600千円
合計		5115千円	163件	2,385千円

問 多額な寄付をいただいているのに、その有効活用がなされず基金となっている。使途

メニューの見直しの考えは。
答 企画課長 町長おまかせに半数あるが、使いにくい面もあり、

問 今年10月より、返礼品を90品目以上に拡充したが、どのような状況か。
答 企画課長 全国に向けたポータルサイトの「ふるさと

表2 平成27年の寄附状況				
	申込金額	件数	入金金額	件数
1月より9月迄			1,325千円 (内語置企業関連) 1,200千円	7人 2人
10月	3,975千円	124人	3,405千円	101人
11月	7,565千円	224人	6,460千円	196人
合計	11,540千円	348人	11,190千円	304人

と「ふるさとチョイス」の利用と、クレジット決済などネット上で完了できるシステムに見直しをしたことにより、多額な寄付をいただき、表2の現状となっている。

問 今後、新年度予算にどのようなに繋ぎさせていく考えか。

答 町長 ふるさと応援寄付金は、地方創生の一環と考えている。地方創生に合致する項目を、もう少し精査し、予算化に取り組んでいく。

地方創生について

問 どのような事業に取り組んでいるか。
答 企画課長 ①総合戦略策定事業

②町内観光施設を利用した観光促進事業
③子どもの医療費助成(中学生通院分)
④町内定住促進事業(移住促進・宅地開発補助)消費喚起型として、プレミアム商品券発行を行っている。

問 平成31年までの限られた期間での戦略となっており、今後の取り組みは。

答 企画課長 外部評価により事業継続、事業内容の見直し、必要に応じた新規事業を追加するなど、成果を発揮できるよう取り組んでいく。

答 町長 企業誘致、交流人口の増加、子育て環境の整備を図り情報発信をしていく。



伊東和孝 議員

【住民課長】税、社会保障等の手続きが簡素化される

マイナンバー制度による
住民のメリットは

問 国策として、マイナンバー制度が平成28年1月より施行されることとなり、11月中旬に全世帯へ、12桁のマイナンバーが通知送付されたが住民に対して、どのようにして周知、説明されたのか。

答 住民課長 8月の広報にて掲載し、またホームページ等で周知している。

問 全国民に対して12桁の番号を付与され、今後は個人番号で管理されるが、住民にとって何のメリットがあるか。

答 住民課長 税、社会保障、災害等の行政手続きが簡素化さ

れることにより、住民の負担が軽減されると思われる。

問 マイナンバー制度により個人情報の一元化されることに

よっての住民の不安等を解消するにはナンバー制度の十分な説明をし理解してもらうことが大事では。

答 副町長 今後広報等で、わかりやすく制度の説明をして行きたい。

統合中学校の考えは

問 合併して10年が経過し、合併の意義は行財政改革である。

人口1万6千人の本町において、今後少子化が進むなか、2校の中学校はいらないと思う。

統合中学建設を検討する考えは。

答 教育長 学校としては、統合中学校生徒の教育条件をより良いものにするのが前提であると思われる。

中学を統合することにより本町が一体化にする大きな役割はあると思われる。

吉野ヶ里町の総合計画に基づき、住民の賛同をえて進めるべきだと思う。

年度別中学校生徒数の推移

	学年	年度				
		27	30	33	36	39
三田川中	1年生	75	106	126	116	93
	2年生	72	99	94	126	116
	3年生	101	96	97	92	97
	計	248	301	317	334	306
東脊振中	1年生	81	79	56	61	29
	2年生	69	65	80	64	51
	3年生	65	75	76	70	56
	計	215	219	212	195	136
	合計	463	520	529	529	442

答 町長 これからの町づくりを考えると思つ。

合併して10年の総合計画が終り、新たな今後10年の長期総合計画を作成する時期にきている。

住民に色んな角度からアンケートを取り、調査をして、住民の意向を考えた上で検討していきたい。



城島敏行 議員

2・4・5T系除草剤撤去は
できないか

【町長】撤去するよう要請をする

問 2・4・5T系除草剤は、昭和40年から46年までに製造された、ダイオキシンを含む除草剤で、焼却場から発生する二次的なダイオキシンと違った製品として販売された。

昭和46年に2・4・5T系除草剤は使用禁止され、全国で54ヶ所に埋め立て処分されている。

吉野ヶ里町も昭和46年に、945kg埋め立て処分されている。

2・4・5T系除草剤はベトナム戦争で使用された枯葉剤に相当する劇薬で、流産や奇形の発生が多く、催奇性があり、人体に悪影響を及ぼすも

のなのか。

答 環境課長 埋設されております除草剤は、福岡県との県境で国有林にあり、2級河川那珂川の上流となり、五ヶ山ダムと1km地点に埋設されている。

2・4・5T系の製造工程で不純物としてダイオキシンが含まれていたため、大きな社会問題となった。

ダイオキシンは毒性が強く、人体への影響と共環境ホルモンへの影響の疑いがあるとされている。

問 2・4・5T系除草剤をコンクリートで固形化して、流

出防止の対策を取り、埋め立て処理されているが、コンクリートで固めても水が染みこみダイオキシンを含む劇薬が流れ出すのは明らかなことだ。

まして、除草剤埋設場所は、雨水は五ヶ山ダム貯水湖に流れている。

福岡市民、給水人口247万人に、安心、安全な水を提供する義務があり、負の遺産を次世代に残してはならない。

移設を含み、早急に解決する考えは。

答 環境課長 平成19年、吉野ヶ里町から農林水産省及び恒久的な対策について要望書を提出している。

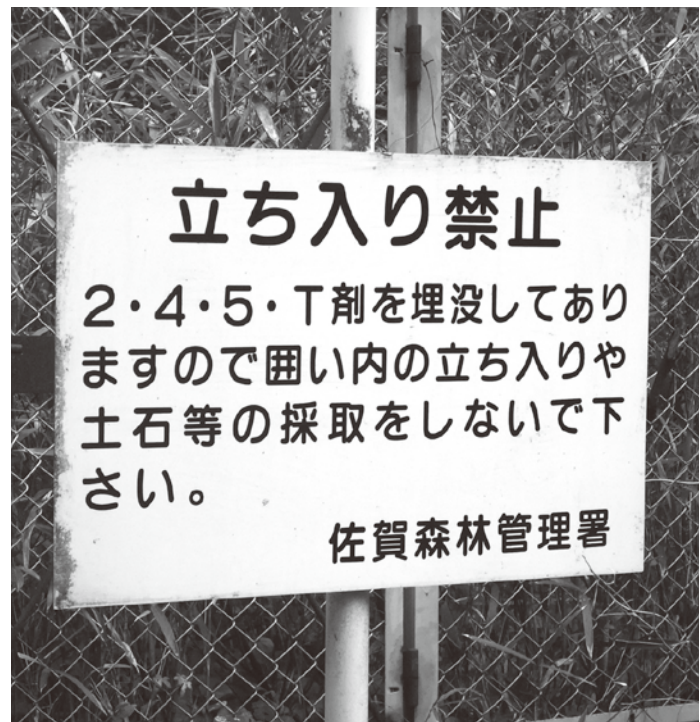
文化体育館建設
白紙撤回に向けて

問 ダム振興事業交付金以外の、他の補助金を利用して建設す

答 町長 国が責任を取るべき問題で、現地の状況、全国の現状を把握した上で除草剤の処分方法を考え、可能な限り撤去するよう要請する。

答 町長 国が責任を取るべき問題で、現地の状況、全国の現状を把握した上で除草剤の処分方法を考え、可能な限り撤去するよう要請する。

スポーツ環境整備事業交付金が、文化体育館建設事業の対象になるのか、県の担当課を通じて確認を行っている。



除草剤埋立処分場所(2、4、5、T系)



古川勲 議員

【福祉課長】平成29年度から委託方式に統一する

どうする
放課後児童クラブ運営方法は

問 改正された運営
指針に基づき資質
向上を図るための対応策
をどう考えているのか。

答 福祉課長 ①支援
員のスキルアップ
研修 ②新一年生の生活
の連続性のため、保育園
等との情報交換の実施
③保護者及び父母の会と
の連携など図っていく。

問 教育長 現在のと
ころは福祉課にお
願いする。

問 病気等による
一時預りは
病気や急用にお
ける一時預りの現
状はどうか。

答 福祉課長 くるみ
保育園は、一時預
り年間延322人、休日
保育園延28人、吉野ヶ
里保育園は、8月から実
施で延17人、病児・病後
保育の一時預りは、佐賀
市内の2病院で延7人を
受け入れている。

問 今年7月から実
施の制度だが、現
在までの事業登録者数は
どうなっているのか。

答 福祉課長 今年7月
から実施の制度だが、現
在までの事業登録者数は
どうなっているのか。

問 今年7月
から実施の制度だが、現
在までの事業登録者数は
どうなっているのか。

答 今年7月
から実施の制度だが、現
在までの事業登録者数は
どうなっているのか。



放課後児童クラブ

「健康とお楽しみの
一挙両得」の健康
ポイント事業

問 今年7月
から実施の制度だが、現
在までの事業登録者数は
どうなっているのか。



町民体育大会

答 社会教育課長 11
月27日現在、男性
170人・女性349人
の合計519人である。

問 社会教育課長 小
中学校・保育園、幼
稚園や体育協会など外郭
団体が行う事業である。

問 この事業の普及
が住民の健康づく
り活動を応援し、健康診
断の受診の促進にもつな
がる。登録者拡大の方策
をどうしているのか。

答 社会教育課長 各
種イベントでの制
度紹介や今年度目標ポイ
ント達成者を通じての口
コミ、きらら館やふれあ
い館、温水プールなど、
加入者受付の利便性を
図っていく。

問 ポイントの貯め
た方は、自己申告
ポイントと町主催の事業
参加と2とおりでスタ
ーにした。ポイント付与
する方法の改善も必要だ。

答 町長 この事業の
取り組み状況を検
証し、よい制度になるよ
う検討する。

問 これまでの町主
催の対象事業は。
社会教育課長 町
民体育大会など各
種スポーツ大会・ふれあ
い大学・文化祭・健診・
料理教室・各種祭りなど
多彩な行事が対象であ
る。

問 ポイント対策事
業とならないもの



立石良雄 議員

集落営農組織の農業法人化に向け
どの様な取り組みをされているか

【町長】一気に法人化に向かうというのは難しい

問 環太平洋経済連
携協定の大筋合意
後、貿易自由化の波にさ
らされる農家の不安は消
えない。農業者の高齢化
等で担い手不足が深刻化
し、米価低迷や環太平洋
経済連携協定など、農業
を取り巻く環境は非常に
厳しい。

答 町長 老朽化
した
共同乾燥施設
の対策は。

問 環太平洋経済連
携協定の大筋合意
後、貿易自由化の波にさ
らされる農家の不安は消
えない。農業者の高齢化
等で担い手不足が深刻化
し、米価低迷や環太平洋
経済連携協定など、農業
を取り巻く環境は非常に
厳しい。

答 町長 老朽化
した
共同乾燥施設
の対策は。

問 環太平洋経済連
携協定の大筋合意
後、貿易自由化の波にさ
らされる農家の不安は消
えない。農業者の高齢化
等で担い手不足が深刻化
し、米価低迷や環太平洋
経済連携協定など、農業
を取り巻く環境は非常に
厳しい。

答 町長 老朽化
した
共同乾燥施設
の対策は。

問 環太平洋経済連
携協定の大筋合意
後、貿易自由化の波にさ
らされる農家の不安は消
えない。農業者の高齢化
等で担い手不足が深刻化
し、米価低迷や環太平洋
経済連携協定など、農業
を取り巻く環境は非常に
厳しい。

答 町長 老朽化
した
共同乾燥施設
の対策は。



東脊振南部共同乾燥施設

問 みやき町や上峰
町、視察に行った
栗山町も行軍で最初に挙
げたのが公立保育所の民
営化であった。
小城市は国の政策に併
せて公立保育所から民営
化の軌道に乗せるなど、
他の自治体は迅速に民営
化が進んでいる。
吉野ヶ里町も、他の近
隣自治体を参考に頑張っ
てもらいたい。

答 町長 吉野ヶ里保
育サービス向上検
討委員会、町の子ども
達、保育事業など包括的
に今後の施設のあり方を
検討をして頂いている、
その答申を頂いて、一定
の方向性を決めていき
たい。
流れ的には、民営化を
検討する事で五年、六年
そのまゝになつていた部
分を、一段ずつ上げてい
く中で進めていく。

問 スマートフォン
とネット上で情報
交換する交流サイトで、
色々な被害を受ける子ど
も達が増えてきている。学
校の指導状況として、交
流サイトの機能について、
教育されているか。

答 教育長 三田川小
の使用を禁止し、保護者
に、学校だより等で注意
喚起している。
他の学校は、アンケー
トを実施し、それを元に
学級で指導、保護者に啓
発している。

問 スマートフォン
使用について、保
護者との話し合いは、さ
れているか。

答 教育長 学級懇談
会や地区懇談会の
折に、子ども達の携帯や
スマートフォンの使用状
況を確認し、正しい使用
方法の資料を配布。



多良光英 議員

歩道、通学路の 安全対策は大丈夫か

【建設課長】早急に集計し発注を行なう

問

神埼署管内での人身事故は県内最悪。町内全体と事故多発している田手交差点の現状と今後の対応は。

答

総務課長 管内において2年連続して、減少傾向。田手交差点でも半減の状況。一人ひとりの安全とともに交通安全に取り組み意識の高揚を図っていく。

問

歩道・通学路の安全対策は大丈夫といえるのか。

横断歩道の外側線が消えている所が数箇所ある。早急な処置を。

答

建設課長 現在舗装補修を調査中、早急に集計後積算し発注を行う。



消えかかっている横断歩道(横田)



消えている横断歩道(立野)

利用者の 目線で

問

立野ファミリーマート前の横断歩道は、必要と思うが。

答

総務課長 両端に歩行者が待機・退避できるスペースの確保が必要。

道路は狭小であり、スペース確保ができていない。再度、警察と協議したい。

問

注意を促すための標識を設置すべきでは。

答

総務課長 どういった対策が有効であるかも協議していく。



交通量が多く危険(立野ファミリーマート前)

問

利用者の目線で信号機を設置を、考えていくべき。

公表は、学力向上、関心が高まるのでは

問

学力向上に向けての現状は。

答

教育長 学習内容の定着を図り、朝の時間、基礎・基本を定着し、集中力を高めている。学級運営や生徒指導、部活動なども全職員が共

問

学力向上、教育への関心が高まると思うが。

答

教育長 序列化や過度な競争などの弊害を避けるため、数値についての公表はしない。



田手団地から34号の進入箇所

答

総務課長 平成25年12月に神埼警察署に町・区長の要望書を提出、平成28年度に神埼警察署から本部に対し、上申される予定。



古川輝英 議員

瀬の尾台調整池の 雑木伐採・浚渫は

【建設課長】新年度に雑木の伐採を行う

問

町では、合併前から企業誘致のため工業団地の土地開発がなされてきた。

また、平成5年からは、横田瀬の尾区画整理事業が行われてきた。このような大規模な開発においては、調整池の設置が必要である。

高さもフェンスを超え、湿地帯となっているが、蚊の発生など問題があるので、雑木の伐採や浚渫の考えは。

答

建設課長 建設課が担当している。今まで浚渫などは行っていない。

瀬の尾台の2ヶ所の調整池の管理者はどこか。完成後、浚渫などを行ったことがあるか。

問

建設課長 建設課は、雑木が自生しており、経過、調整池内



20年間浚渫されていない横田瀬の尾台調整池

答

建設課長 雑木の伐採は、新年度に行う。

浚渫は、多大な経費を要するので、予算を含め検討し対応していく。

交通安全施設

問

横田東山より道路改良されているが、完了はいつか。

建設会社事務所前の交差点においては、10、11月に3件の交通事故が発生するなど事故が多い交差点である。

完了時に信号機設置の計画はないか。

建設課長 29年度完了予定である。設置の計画はないが、

完了時に信号機設置の計画はないか。

答

建設課長 29年度完了予定である。設置の計画はないが、



信号機が設置される交差点(東脊振南部ライスセンター前)

問

国道385号の東脊振南部ライスセンター前の交差点は、西側より町道の工事が行われているが、完了すると危険なので、信号機設置の計画はないか。

答

建設課長 28年の1月から2月に設

置される。

県道改良の進捗

問

主要地方道中原三瀬線の進捗は。

答

建設課長 土木事務所に地元区長など要望活動を行った。今後とも予算化に向け粘り強く要望していく。

問

予算獲得には、町長の要望活動が必要である。

副町長は、県から予算を獲得してくる自信はあるか。

答

副町長 県に要望を行い町に還元できると考えている。

答

町長 町内の道路事情は、改良する点が多くある。財源確保のため、県に対して土木事務所を通じて要望をしつかりやる。

REPORT 研修報告

平成27年11月4日から6日の日程で新
潟県佐渡市・聖籠町へ、全議員、副町長で
行政視察研修を行った。

佐渡市

佐渡市は佐渡島の一市、
七町、二村の十市町村が平
成16年3月に合併。

人口は27年8月で、58
889人で、年間1千人の
人口減、高齢化率が40%と
過疎化が深刻な市である。

この様な現状を捉え、
「進む少子高齢化、離島
のハンデ、地域のつなが
りの希薄化、合併による
弊害」を課題とし、その
対応策として「将来ビ
ジョンの策定、医療・介
護・福祉の連携強化、地
域の再認識、再構築（自
助・共助・互助）世代を
問わない安全で安心な生
活の推進」を挙げ、安全
安心地域推進プロジェクト
「福祉版コンパクトシ
ティ事業」の名称で32
年度までを四期に分け、

三期までにモデル地区を
拡充し、四期で市内全域
へ広げる計画で取り組ま
れ、大学との交流を行な
い、婦人会、子ども会、青
年団が主体となつて地域
の活性化がなされていた。

観光資源の活用では、
佐渡の三資源となるジオ
パーク（大地の公園）佐
渡金山、GIAHS（世
界農業遺産）認定をもと
に、佐渡の象徴である朱
鷲の恩恵を受け年間70万
人弱の観光客が訪れてお
り、観光パンフレットも
多大な費用をかけている。
観光客一人が落とす金
額の平均が4万1千円
で、わが町の一人当たり
1千円に満たない現状と
の格差を実感し、この金
額に近づけるか観光戦略
の重要性を感じた。



聖籠町

図書館は26年6月に総
工費11億9400万円を
かけ「だれでも学び、培
い、集い、情報を活用で
きる、暮らしのなかの図
書館」を基本理念に開館。
利用状況は、開館日数
232日で一日当たりの
貸出人数98・7人、貸出
点数427点、年間貸出

人数は1万4287人で
一人当たり7点借りてい
る計算である。

幼児向けの絵本をそこ
とん楽しめる「おはなし
のへや」があり、その創
り、広さとも参考になる
ものであった。

町民会館（総合体育館）
は平成5年に約40億円か
け建設、今、建設すれば
60億近くかかるといわれ
る立派なものであった。

年間予算は当町と変わ
らない75億円程度である
が、町税が50億円、固定
資産税が40億円あり、自
由に使える財源を持つ財
政力のある町である。



編集後記

新年開けましておめでと
うございます。

希望に満ちた輝かしい新
年をお迎えのことと、心か
らお慶び申し上げます。

昨年の世相を表す漢字一
文字は「安」であった。

安全保障関連法案の審議
に関心が高まったことと、
世界で頻発するテロが人々
を不安にさせたことが理由
に挙げられた。

辞典では「安」は、〈安
心・安全、危険ではない〉
と掲げられており、今年こ
そは安心して生活したいと
いう期待が高まる。

これから議会は「安
心・安全な町づくり」をめ
ざします。（光英）

○議会広報特別委員会

委員長	多良 光英
副委員長	古川 輝英
委員	中島 正晴
〃	城島 敏行
〃	伊東 和孝
〃	古川 清春